



全日本社会貢献団体機構(AJOSCC)発行

AJOSCCかわら版

vol.36

平成27年度社会貢献フォーラム in 甲府

当機構は、11月15日、

甲府市のかいてらす大ホールで社会貢献フォーラム「山梨の自然・まち・富士山」をもって、いかにして、トゥギャザーしよう」を山梨日日新聞社、山梨放送と共催しました。会場には300人を超える来場があり、学生を含めた若者の参加もあり盛況でした。

第1部「社会貢献！エンジョイしながら自分磨き」では、タレントのルー大柴氏とコーディネーターの元NHKアナウンサーの古屋和雄氏が、ルー大柴氏の社会貢献活動について対談を行いました。

第2部のパネルディスカッションでは、山梨県遊技業協同組合の西村成龍理事長が、組合員、ホール関係者が参加している清掃活動、ネオンサイン等を消灯して満天の星を眺める「ライトダウンやまなし」、東日本大震災被災地の子どもたちに山梨でリフレッシュして貰う「山梨じゃんじゃんキャンプ」や、笛吹市や甲府市への「防犯カメラの設置」に協力していることなどの社会貢献活



ルー大柴氏とコーディネーターの古屋和雄氏



会場での展示

動を報告し、都留文科大学の学生2名が山梨県東部の紡績産業活性化支援活動や紅富士太鼓によるネパール支援活動について発表しました。

その後、山梨日日新聞社・山梨放送小宮山良一富士吉田総支社長、都留文科大学渡辺豊博教授がそれぞれ社会貢献活動について述べ、最後に当機構の松尾守人理事が閉会の挨拶をして終了しました。

フォーラムの詳細内容は12月20日の山梨日日新聞朝刊に全面で紹介されました。また、日本ネットワークサービス甲府CATVで11月29日午前10時から放送され、来年1月にも放送されます。

また、昨年全日遊連傘下の組合員が実施した約16億円の社会貢献・社会還元活動の調査結果や当機構の助成事業成果を展示し求場者の高い関心を呼びました。



平成27年度助成事業「東北七新聞社協議会」事業の活動

東北七新聞社が主催する「とうほく創生Genkiプロジェクトフォーラム in 山形」が10月31日、天童市で開催され、約420人が参加しました。石破茂地方創生担当相が基調講演を行い、その後、吉村美栄子山形県知事等3名の識者が東北創生に向けたパネルディスカッションを行い、最後に東北七新聞社社長が登壇し、共同宣言を読み上げて終了しました。



とうほく創生Genkiプロジェクトフォーラム